

契約及び施工条件一覧表

本工事に関する契約及び施工条件は、以下の項目について明示しました。なお、設計図書等の質問は文書でお願いします。後日文書で回答します。

明示した場合は□内に○、しない場合は□内に×
また、明示した場合は（ ）の該当する図書に□

- | | |
|-------------------------|--|
| <div><div>○</div></div> | 1. 契約関係 （ <div>特記仕様書</div> ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 2. 工程関係 （ <div>特記仕様書</div> ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 3. 用地関係 （ <div>特記仕様書</div> ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 4. 公害対策関係 （ 設計書 ・ <div>特記仕様書</div> ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 5. 安全対策関係 （ 設計書 ・ <div>特記仕様書</div> ・ 図面 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 6. 路盤工関係 （ <div>特記仕様書</div> ・ 図面 ・ その他 ） |
| <div><div>×</div></div> | 7. 仮設関係 （ 設計書 ・ 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 8. 残土・産業廃棄物関係 （ 設計書 ・ <div>特記仕様書</div> ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 9. 工事支障物件等 （ <div>特記仕様書</div> ・ 現場説明書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <div><div>×</div></div> | 10. 排水工関係 （ 特記仕様書 ・ 図面 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 11. 区画線設置関係 （ <div>特記仕様書</div> ・ 現場説明書 ・ その他 ） |
| <div><div>○</div></div> | 12. その他 |

特 記 仕 様 書

(契 約 及 び 施 工 条 件)

番号	明 示 事 項	明 示 内 容 及 び 制 約 条 件 等
1	契 約 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事の施工は契約図書及び本特記仕様書によるものとする。 ・ 本工事の施工管理については以下によるものとする。なお、以下の図書において明示なき事項については、監督員と協議すること。 長野県土木工事共通仕様書（令和7年4月版 長野県建設部） 長野県土木工事施工管理基準（令和6年10月版 長野県建設部）
2	工 程 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工期は降雨、降雪等で作業が不可能な日及び休日等で作業をしない日を見込み設計書に定めた期日とする。なお休日等には日曜日、祝日、年末年始の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。 ・ 本工事は、施工者希望型週休2日工事とし、「駒ヶ根市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、週休2日工事における経費の補正については長野県の補正方法に準ずるものとする。
3	用 地 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境界設置については事前に監督員と場所について協議すること。 ・ 必要に応じて現場着工前の杭等の確認と地権者との立会を実施すること。 ・ 官民境界について民地を侵さないよう十分注意すること。 ・ 現地境界杭を事前に調査し、座標・引証点・写真等のデータを整理し、復元可能な管理をすること。
4	公害対策関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隣接する住宅等への粉塵対策等について配慮すること。 ・ 施工機械については排出ガス対策型、低騒音・低振動対策型とする。
5	安全対策関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中1ヶ月に1回、半日以上の安全教育、研修、訓練を行なうこと。安全訓練を行った場合は、書類として整理し、監督員に提出すること。 ・ 請負者は、工事中における作業者の労働災害防止を図るため、昼休みを除いた午前、午後の各々の中間に15分程度の休憩を実施するものとし、施工計画書に具体的時間を記載するものとする。
6	路 盤 工 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 置換路床工の置換土は浄化センター南ストックヤードから搬入すること。
7	仮 設 関 係	
8	残土・ 産業廃棄物関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙、施工条件明示事項。 ・ 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画書については、原則としてCOBRISを利用し作成すること。COBRISを利用する場合、計画書の提出は不要とする。実施書は再資源化報告書に添付して提出すること。 ・ 建設発生土・特定建設資材・産業廃棄物は適切に処分すること。
9	工事支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事開始前に架空線・道路埋設物(上下水道施設)等の位置を確認すること。 ・ 下水道マンホールの高さ調整について、監督員と協議すること。 ・ 掘削時、隣接する電柱について配慮すること。
10	排 水 工 関 係	
11	区画線設置関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画線設置位置は監督員と事前立会を行うこと。
12	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別解体等の計画書を作成し施工計画書とともに提出すること。 ・ 発注者が実施する調査について、協力すること。 ・ 工事着手前に設計図書の照査を実施すること。 ・ 本工事は工事説明会を予定している。 ・ 地元に工事内容・交通規制等について十分周知すること。 ・ 駐車場・住宅出入りについて、施工前に十分に住民と調整を行うこと。 ・ 工程及び交通規制等を工事着手前に十分に監督員と打合わせすること。 ・ 出来形図については、「舗装展開図」を作成すること。

「施工条件明示事項」

(発生土・特定建設資材・産業廃棄物関係)

本工事の施工において生じる発生土・特定建設資材及び産業廃棄物の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

1. 建設発生土

残土処理	<input checked="" type="checkbox"/> 指 定	地 区 名	竹花工業(株)プラント	運搬距離	4.8 km
------	---	-------	-------------	------	--------

2. 特定建設資材

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
アスファルト・コンクリート塊	再 利 用	プラント名	竹花工業(株)プラント	運搬距離	4.8 km
		数 量	数 量	52.0 t	
		直接工事費	処分費	62,400 円	運搬費 68,908 円
セメント・コンクリート塊	再 利 用	プラント名		運搬距離	4.8 km
		(1) 無筋 c o			
		数 量	9t+31t =	40 t	
		直接工事費	処分費	68,000 円	運搬費 22,950 円
		(2) 鉄筋 c o			
		数 量		t	
		直接工事費	処分費	円	運搬費 円
		(3) 二次製品			
アスファルト切削くず		プラント名		運搬距離	km
		数 量	数 量	t	
		直接工事費	処分費	円	運搬費 円

3. 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)	再 利 用	プラント名		運搬距離	km
		数 量		t	
		直接工事費	処分費	円	運搬費 円
汚 泥		プラント名		運搬距離	km
		数 量			
		直接工事費	処分費	円	運搬費 円
その他 (残土処理)		プラント名			
		数 量		490 m ³	
		直接工事費	処分費	490,000 円	

駒ヶ根市 歩道整備工事（道路照明）仕様書 市道赤須町線

1. 適用

本仕様書は、駒ヶ根市が施行する市道赤須町線歩道整備工事に使用する白色系LEDを光源とした器具に適用する。白色系LEDを光源とした器具とは、LED専用に設計された器具であり、従来の水銀灯等の器具にHIDランプ型LEDを取り付けたもの、もしくは、光源が電球型等で口金を使用するものは適応外とする。なお、長期使用を目的とするため、電源装置は照明ポール等に収納する別置型とする。

2. LED道路灯タイプ、数量及び設置場所

2-1. LED道路灯具：1灯 設置場所は別紙図面で定める場所とする。

上記の内訳 建電協型照明器具KCE090-2C：1灯

3. 構造

- (1) 器具本体は、JIS H 5302:2006「アルミニウム合金ダイカスト」に規定する ADC12と同等の強度、防錆、耐食性のある材料を使用し、有害な「す」、「割れ」、「錆」、「塗装むら」等のないものとする。
- (2) 器具本体色はグレー色、塗装はフッ素樹脂系粉体塗装とする。
- (3) 照明ポールとの接合部は、φ60.5×120のアダプタに適合し、振動などにより器具が回転したり脱落しない構造を有するものとする。
なお、φ60.5以外の場合は、対象器具メーカーの専用アダプタで取付設置ができることとする。
- (4) 器具本体の重量は6.0kg以下とする。
- (5) 器具と電源装置の接続は、防水タイプのコネクタ式専用ケーブルとする。
- (6) 器具は、様々な設置環境に対応するため、ポールタイプとアームタイプに容易に切替ができ、取付角度は0度から20度まで、9段階まで変更できる構造であることとする。
- (7) 器具とポールは、万が一取付部が緩んだ場合にも、大きく回転したり、落下しないように、落下防止構造を有するものとする。
器具の落下防止構造としては、穴加工を施したポールアダプタの片側を貫通するボルト（M6以上）、ポールと器具を接続する落下防止ワイヤー及び同ワイヤーを固定可能な専用のボルト（M6以上）を有する構造とする。
- (8) グレア（眩しさ）等の軽減を、目的とした遮光板が追加設置ができる構造であることとする。

4. 性能

- (1) 入力電圧は、AC100V～200V（50Hz/60Hz）とする。
- (2) 消費電力は、交差点照明タイプ80W以下とする。
- (3) 器具光束は、交差点照明タイプ80Wが10,220lm以上とする
- (4) LED光源の耐用年数は、100,000時間以上とする。
- (5) 相関色温度（K）5,000Kとする。
- (6) 平均演色評価数はRa70以上とする。
- (7) 耐雷サージ15kV以上とする。
- (8) 光源部のIP等級が個体に対する保護「6」以上、水の浸入に対する保護は「6」以上とする。

5. 表示

器具及びLED電源装置の見やすい個所に、次の事項を表示するものとする。

- (1) 品名及び品番
- (2) 入力電圧及び電流（LED電源装置）
- (3) 消費電力
- (4) 製造年月またはその略号
- (5) 製造社名またはその略号
- (6) 電力会社申請入力容量
- (7) 保護等級
- (8) PSEマーク（LED電源装置）
- (9) その他必要事項

6. 保証期間

製品保証は15年間とする。（製品及び取替手間はメーカー保証。ただし天災での故障は保証対象外。）

7. その他

器具メーカーは、LED道路灯を日本国内で製造しているものとする。
構造、性能についての確認は、計算書や試験成績書等の書類にて行えるものとする。

8. 対象器具

対象器具は以下の表に示すものとする。

名称	タイプ	型式：灯具/電源装置
建電協型照明器具KCE090-2C	交差点照明タイプ80W	EWLF80-D44CS-GF-75 / EWP80-6213